

カオ・キムホン ASEAN事務総長 特別セミナー



「Is ASEAN Still Relevant Today?」

2024年12月19日 木

16:00~17:00

京都大学稲盛財団記念館3階
中会議室



詳細 / アクセス

※言語：英語（通訳なし）

21世紀に入り、米中間の緊張が高まる中、東南アジアの重要性が増している。東南アジアは米中の代理戦争の舞台にさえなりかねない状況にあり、東南アジア諸国は、中国に接近する国、アメリカに接近する国など、対外関係で大きな違いを見せ始めている。ASEAN（東南アジア諸国連合）の結束が揺らげば、共同体としての存在意義が弱まる恐れもある。こうした中、ASEANは今後どうなるのか、また、日本は東南アジアとどう関わるべきかを、ASEAN事務局長と対話しながら考えるセミナーにしたい。

カオ・キムホンASEAN事務総長

2023年1月、第15代ASEAN事務総長就任。2004年から2013年までカンボジア王国政府外務国際協力省長官、2013年から2022年まで首相補佐特命大臣を務める。カンボジアの対外関係、特にASEAN諸国との関係強化、政策提言の推進、研究、教育、開発の促進に注力。カンボジアとASEANに関する著書、記事の執筆多数。米国ペイラー大学アジア研究学士、オハイオ大学政治学・国際関係論修士、ハワイ大学マノア校政治学博士。

要事前登録（参加料 無料）

下記のフォームよりお申し込みください。

Google Forms

<https://forms.gle/SCVZMy8UPQMn73tN7>



プログラム

司会 パウイン・チャチャワーンボンパン 京都大学東南アジア地域研究研究所教授

15:30~16:00 開場

16:00~16:05 開会挨拶 三重野 文晴 京都大学東南アジア地域研究研究所長

16:05~16:35 講演 カオ・キムホン ASEAN事務総長

16:35~16:55 質疑応答

16:55~17:00 閉会挨拶 パウイン・チャチャワーンボンパン

